

ヴォーリズ建築写真展

KAZUSHI MOMOI



桃井一至氏撮影 上：ヴォーリズ学園教育会館 / 滋賀県近江八幡市、下：ピアソン記念館 / 北海道北見市

VORIES TIME

2024.

5.13 月 ▶ 7.13 土

開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）

休館日：日曜日

関西学院大学博物館（西宮上ヶ原キャンパス時計台）

（阪急今津線「甲東園」もしくは「仁川」駅より徒歩15分、または「甲東園」駅より阪急バス5分「関西学院前」下車）

〈入館無料〉

後援：公益財団法人 近江兄弟社、西宮市



関西学院大学博物館

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155
TEL 0798-54-6054 FAX 0798-54-6462
<https://www.kwansei.ac.jp/museum>



関西学院大学時計台 / 兵庫県西宮市



睡鳩荘 / 長野県北佐久郡軽井沢町

1929年、関西学院は創立の地である原田の森キャンパス(現・神戸市灘区)を去り、上ヶ原キャンパスへ移転しました。この新校地の設計を任せられたのは、W. M. ヴォーリス(William Merrell Vories, 1880-1964)率いるヴォーリス建築事務所でした。ヴォーリスは原田の森キャンパス時代から校舎等を手がけ、学院の発展はヴォーリス建築とともにありました。

現在大学博物館が入っている時計台は、キャンパス移転時に図書館として建てられたヴォーリス建築です。そして2024年、大学博物館は開館10周年、ヴォーリスは没後60年を迎えます。これを記念し、本展では写真家・桃井一至氏が撮影した全国各地のヴォーリス建築を紹介します。

桃井氏は滋賀県近江八幡市にある近江兄弟社学園(現・ヴォーリス学園)で幼稚園から高校まで学び、校舎はもちろん学園周辺にあるヴォーリス建築にも親しみながら育ちました。上京後、ヴォーリス建築が全国各地にあることを知り、その姿を撮り続けています。本展は早稲田スコットホール(2017年)やソニーストア大阪α Plaza(2019年)、ヴォーリス学園ハイド記念館(2022年)で開催され人気を博した写真展です。引き継がれ愛されてきた各地のヴォーリス建築を、桃井氏の作品からご覧ください。

ヴォーリス建築写真展

VORIES TIME



駒井家住宅 / 京都府京都市

PROFILE

桃井 一至 氏

KAZUSHI MOMOI

京都府生まれ。写真家・長友健二氏に師事し1990年に独立。雑誌やカタログの撮影をはじめ、カメラ専門誌などに執筆。丁寧なテクニク解説に定評がある。公益社団法人 日本写真家協会会員。



対談講演会

「ヴォーリスさんと建築の物語」 ～光と風と バンザイなこっちゃん～

講師 桃井 一至 氏(写真家)
藪 秀実 氏(公益財団法人 近江兄弟社
ヴォーリス記念館館長)

日時 5月31日(金)13:20～15:00

会場 西宮上ヶ原キャンパス
文学部チャペル

聴講無料、申込不要



MAP内 11番

◇休館日

日曜日・祝日

※詳しいスケジュールは、関西学院大学博物館
ウェブサイトでお知らせしています。

◇開館時間

9:30～16:30(入館は16:00まで)

◇入館無料

◇交通案内

電車 阪急電鉄「甲東園」駅または「仁川」駅下車 徒歩約15分

バス ・阪急電鉄「甲東園」駅から約5分「関西学院前」下車

・JR「西宮」駅から約20分「関西学院前」下車



博物館ウェブサイト



10th
Anniversary



関西学院大学博物館

〒662-8501 西宮市上ヶ原一番町1-155
TEL 0798-54-6054 FAX 0798-54-6462